

●「2015年 びわ湖トラストの集い」を開催いたしました

2015年11月28日、恒例になりました「びわ湖トラストの集い」を大津市の絵本山三井寺寺務所講堂を会場として、90人の参加者を迎え、開催いたしました

氏家淳一副理事長（山田能裕理事長は公務のため、当日は不在）の開会挨拶のあと、

第1部の【学びの時間】開始。

☆大学共同利用機関法人・総合地球環境学研究所名誉教授の福嶋義宏先生の『びわ湖の水を育む流域の森林・そして人間活動の影響』と題した講演を聴講。続いて、

☆三井寺執事長で当トラストの理事の福家俊彦師のご案内で、通常は非公開の勸学院客殿（国宝）の拝観、文化財収蔵庫の見学、金堂の拝観をいたしました。



第2部の【交流会】は小川隆理事の挨拶で開会。

交流会の楽しみのメニューは、「近江の幸」を準備しました。

☆高島市新旭の〈鮎池元吉本〉さんに揃えて頂いたびわ湖の恵み（鮎の山椒煮・大鮎の山椒煮・鮎のなれずし・鮎の昆布巻き・えび豆・鮎の丸干し）

☆琵琶湖汽船さんお手製の（びわ湖特産の鮒ずし）

☆びわ湖をつくる山から生まれた山の恵み（鹿肉ボイルサラダ・鹿肉山椒煮・猪肉のいとこ煮・里芋の辛子和え・鯖のなれずし・露のとうのシフォンケーキ）を会員でもある高島市朽木の〈山菜じゅうべえ〉さんに揃えていただき

☆湖北の郷土料理（鯖そうめん）を高島市朽木の〈主婦グループ丸八百貨店〉製で、

☆明治の初めに三井寺を訪れたドイツの詩人マックス・ダウテンダイも記録にとどめた三井寺の名物（力餅）

☆今や「トラストの集い」の名物になった山本製粉社長である山本宗五郎理事直々に打ち、茹がいた名物（宗五郎そば）

☆お酒は、中島拓男理事が酒米にもこだわり、「滋賀渡船（六号）」を使った近江の地酒6銘柄を選び、大津市の小川酒店さんの説明書つきで、用意しました。



■交流会では熊谷道夫事務局長から、びわ湖トラストの「今と今後」の説明、そして

山本輝彦理事と橋本雅彦理事のギター弾き語りもあり、和やかに談笑がひろがりました。

最後に全員で「琵琶湖周航の歌」を歌って、閉会となりました。

■ご参加の皆さま、（多分！）大満足していただけたのではないかと思っております。

■三井寺さんの境内はちょうど紅葉のライトアップ中で、閉会后、ライトに浮かぶ三井寺の紅葉を楽しんで帰途につかれた方も多くいらっしゃいました。



■「認定特定非営利活動法人びわ湖トラスト」は皆さまのご支援、ご助力を必要としております。びわ湖を次代に伝えていくために、皆さまのご友人、お知り合いの方々へのご入会をお誘いいただけますようお願い申し上げます。

（理事 西本椰枝 記）